

# 大阪湾漁場環境速報

平成23年 7月14日発行  
兵庫のり研究所

今回調査は湾北部のみで、その他は欠測しました。

**(水温)** 表層は湾内22~28℃台で、平均25.4℃。表層塩分が低い海域で、平年より高い値を示している。-10m層は平均22.7℃。湾奥部ほど強い成層が観測された。

**(塩分)** 表層平均27.98psu(平年 29.57)。-10m層平均31.53psu(平年 32.18)。

**(栄養塩、他)** 表層の窒素濃度は平均1.6μg-at/L、リン濃度は平均0.21μg-at/L。窒素・リンとも平年(4.3, 0.36)より低い。-10m層(平均)は、窒素4.1μg-at/L、リン0.35μg-at/L。湾奥部(St.018)では、小型珪藻のスケルトネマによる赤潮のため海水が褐変していた。また、この海域全般に数種の渦鞭毛藻が認められたものの、シャトネラ等の有害なプランクトンはほとんど認められなかった。透明度は赤潮海域で1.0m、その他の海域で2.5~6.0m、平均3.4m。表層pHはSt.05(8.2台)を除く海域で8.5~8.7台、平均8.51の高い値を示した。

上段 (今回値)	平成23年7月13日調査
中段 (昨年度)	-
下段 (平年度)	7月上旬値

調査地点	水温 (°C)	塩分 (psu)	三態窒素 (μg-at/L)	リン (μg-at/L)
04	23.2	32.33	1.7	0.25
	<b>22.9</b>	<b>31.75</b>	<b>4.1</b>	<b>0.35</b>
05	22.4	32.19	3.7	0.38
	<b>25.6</b>	<b>28.20</b>	<b>1.8</b>	<b>0.21</b>
06	22.5	31.46	5.4	0.43
	23.8	31.71	2.8	0.33
07	23.7	31.49	1.0	0.25
	23.3	32.30	1.6	0.26
08	25.1	30.51	0.7	0.25
	25.3	28.38	0.9	0.23
09	26.5	26.31	2.4	0.30
	<b>27.0</b>	<b>23.90</b>	<b>1.3</b>	<b>0.15</b>
10	24.7	25.79	5.2	0.35
	26.1	24.56	16.3	0.32
11	<b>28.0</b>	<b>15.66</b>	<b>48.3</b>	<b>2.05</b>
	25.9	19.05	27.6	0.82
12	<b>25.7</b>	<b>27.86</b>	<b>0.9</b>	<b>0.22</b>
	23.6	29.47	4.2	0.36
13	<b>25.8</b>	<b>27.94</b>	<b>0.6</b>	<b>0.20</b>
	24.2	27.95	5.0	0.35
14	<b>26.3</b>	<b>28.22</b>	<b>0.9</b>	<b>0.13</b>
	23.9	30.54	2.1	0.30
15	23.4	32.39	1.4	0.25



